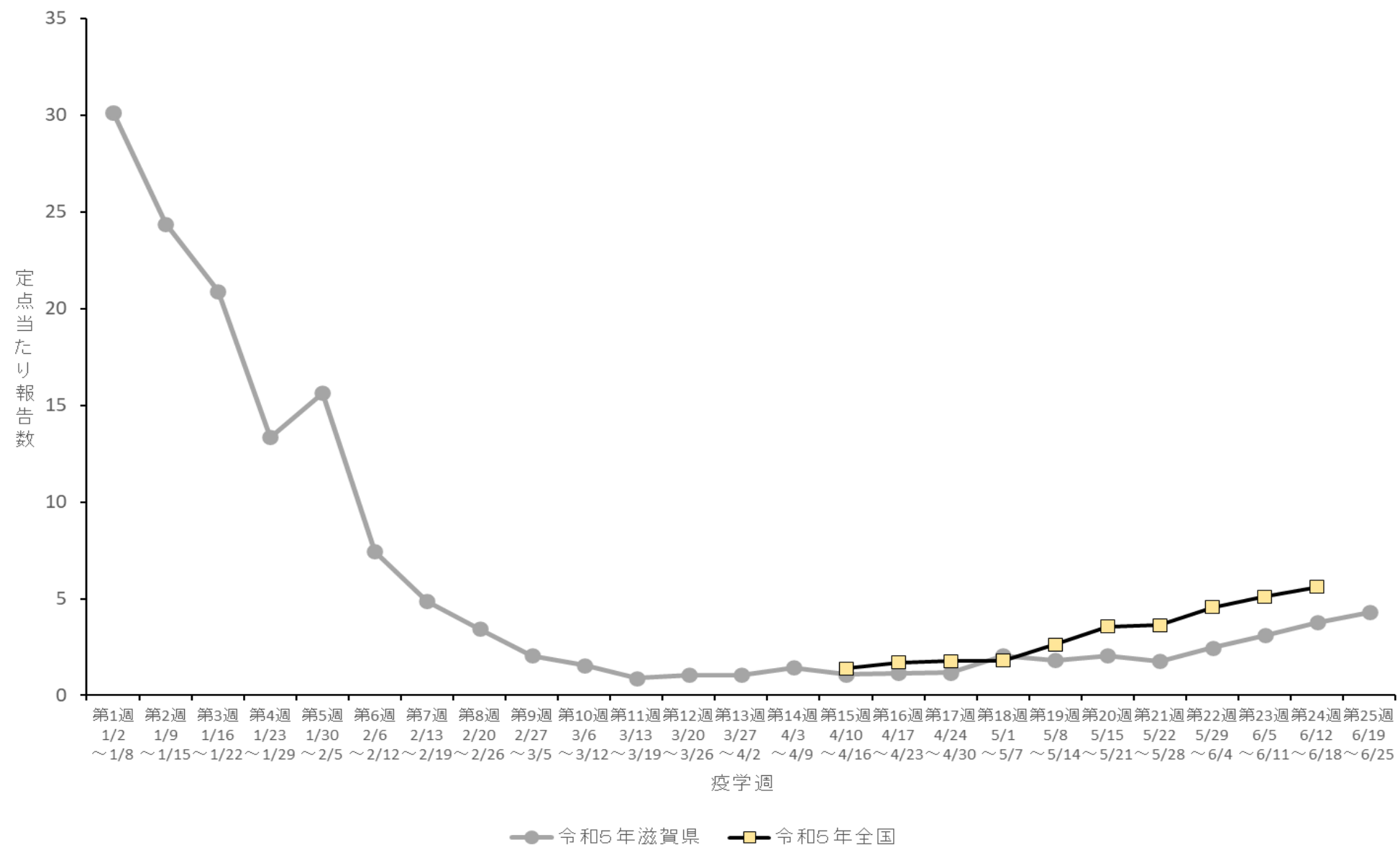


新型コロナウイルス感染症に係る 5類移行後の状況について

令和5年7月6日

滋賀県健康医療福祉部 健康危機管理課

県内の新型コロナウイルス感染症流行状況（2023年第1週～第25週）



第18週までのデータは各医療機関から報告があった日次報告から定点医療機関分を抽出し計算しています。

県内の感染状況・各指標の状況について（7/4 現在）

1) 県内の病床数の状況

病床数	入院者数		空数
		うち重症者数	
275	65	0	210

重症：ICUに入室または人工呼吸器・ECMO(体外式模型人工肺)が必要な方

現時点の確保病床の占有率※1	23.6%
最大確保病床の占有率※2	14.0%
うち重症者用病床の確保病床の占有率※3	0.0%

※1 現時点で確保している病床数、275床に対する割合

※2 ピーク時に確保予定である病床数、464床に対する割合

※3 ピーク時に確保予定である病床数、38床に対する割合

2) 県内の宿泊療養施設の状況

部屋数	療養者数	空数
52	7	45

宿泊療養施設について:新型コロナウイルス感染症に関する検査結果が陽性であって、入院を要しない場合で重症化リスクを有するなど特別な配慮が必要な高齢者の方が、宿泊療養施設での療養を行っていただく場合があります。

3) クラスターの発生状況について(過去1週間)

※過去1週間に県で確認したクラスターを掲載しています。

直近1週間において、クラスターと認定した事例はありません。

4) 1週間の検査数

検査数	4,546件
-----	--------

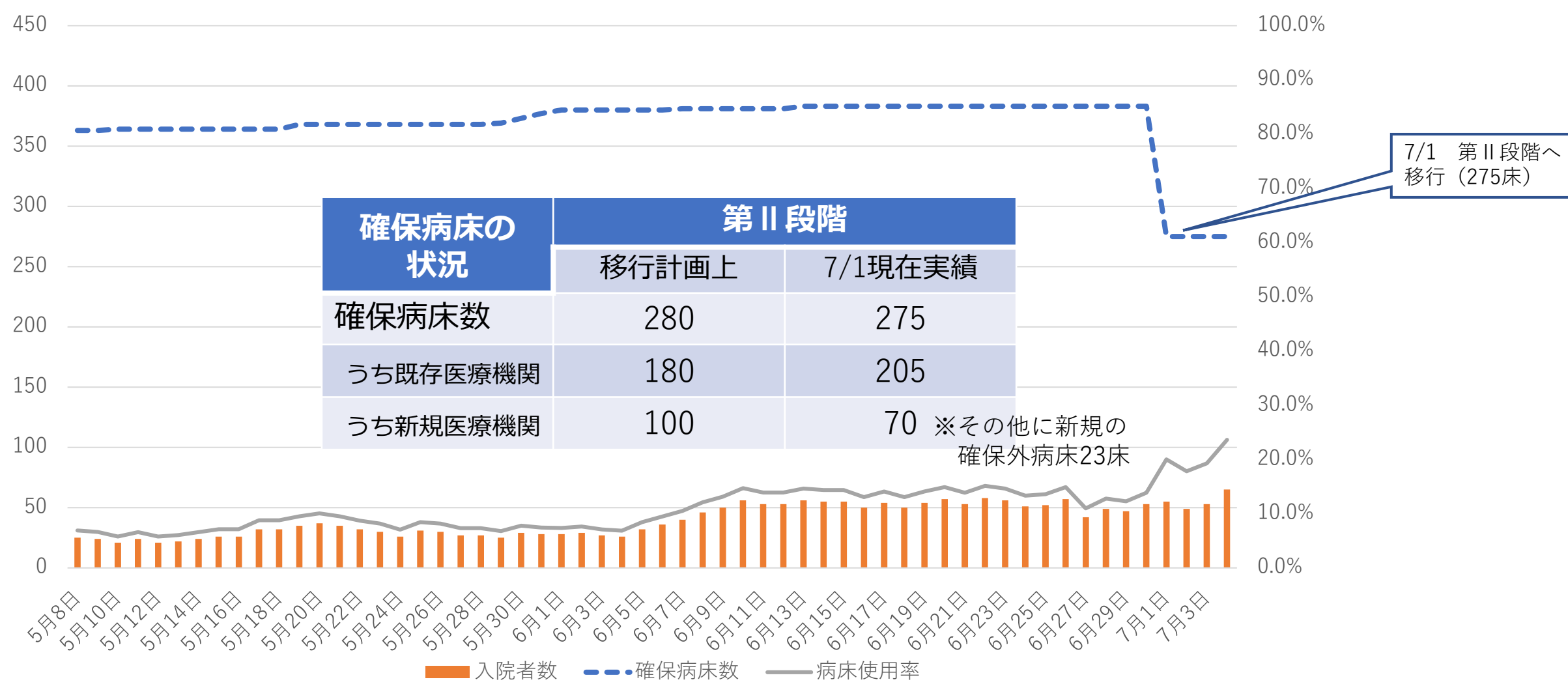
検査数について:6/26~7/2に県で確認した検査数を掲載しています。

5) 1週間の救急搬送困難事案

発生件数	0件
------	----

6/26~7/2における大津市消防局からの報告数を掲載しています。

確保病床の運用状況（令和5年5月8日～7月4日）



コントロールセンターへの調整依頼件数（令和5年5月8日～7月4日）

内容	件数
病院への入院調整	13件
宿泊療養施設への入所調整	27件
その他（調整必要なし）	28件
計	68件

宿泊療養施設の利用状況（令和5年5月8日～7月4日）

施設	確保室数	利用者数合計
ホテルピアザびわ湖	16室	12名
ヴォーリス記念病院	36室	14名

- 入所状況については、5類移行前と比較しても大きな増減はない。
- 現在、滋賀県の感染者数は緩やかな増加傾向にあることから、感染状況や病床のひっ迫状況なども注視しつつ、高齢者のためのセーフティネットとして9月末まで現体制を維持する。

位置づけ変更後の検査の利用状況について

◆ 行政検査・EBS事業・高齢者施設等一斉検査・検査キット配布の検査対象を限定した。

検査事業	変更前(～5月7日)の対象者	変更後(5月8日～)の対象者	現在の利用状況等(5月8日～7月4日)
行政検査	医療機関 高齢者施設 障害者施設 等	医療機関 高齢者施設 障害者施設	累計25件 (利用減)
EBS事業	高齢者施設 障害者施設 学校・保育関連施設	高齢者施設 障害者施設 特別支援学校	累計2,845件 (利用減)
高齢者施設等一斉検査	高齢者施設 障害者施設 学校・保育関連施設	高齢者施設 障害者施設 医療機関	6/20～7/21で配布 (検査は感染状況を鑑み実施)
検査キット配布センター	有症状者 濃厚接触者	有症状者	累計599キット (利用減)

◆ 変異株検査は、国の方針に従い検査目標数を変更した。

検査事業	変更前(～5月7日)の検査目標数	変更後(5月8日～)の検査目標数	現在の発生動向
変異株検査	県内陽性者の5～10% 又は300～400件/週程度	100件/週程度 (300～400件/月)	XBB系統が主流 XBB1.16が増加傾向